

第二次高齢者支援計画における高齢者の  
いきがいづくり・社会参加促進の取組み

施策の方向	基本的な施策	事業	概要	H21年度実績
活動的で充実した生活の支援	豊かかなる知識・経験・経緯を	●能力開発、就労支援、雇用促進		
		年長者研修大学校・生涯現役夢追塾	年長者研修大学校では、高齢者に対して教養、健康、趣味、レクリエーション等の研修の場を提供する。 また、これから高齢期を迎える人を対象に人材育成を行う生涯現役夢追塾を運営する。	年長者研修大学校利用者 :延べ79,464人 生涯現役夢追塾利用者 :延べ1,353人
		シルバー人材センター	高齢者に臨時・短期的な就業を提供している(社)北九州市シルバー人材センターに対して、運営補助を行う。	・会員数:3,011人 ・就業延べ人員数 :31,171人
	多様な社会貢献活動を支援する環境づくり	高齢者雇用環境づくり	「高齢者就業支援センター」を拠点として、多様なニーズに応じた総合的な相談・支援などを行う。	・延べ利用者数:9,907人 ・就職決定者数:659人
		(年長者研修大学校・生涯現役夢追塾)	再掲	—
		ボランティア大学校	地域ニーズに対応した地域福祉活動やボランティア活動を推進するため、関係機関、団体との緊密な連携を図りながら、研修内容の充実、研修機会の拡大に努め、様々な活動を担う人材の養成などを行う。	・市民講演会(1回:42人) ・市民講座(3回:60人) ・ボランティア活動スキルアップ研修(3回60人) ・地域活動者研修(19回1,385人)
		市民後見促進事業	第三者後見人の不足に備え、親族に後見人を期待できない一人暮らしの高齢者などが成年後見制度を利用できるように、社会貢献型「市民後見人」を養成する。 また養成した市民後見人を「権利擁護・市民後見センター」に登録することによって法人後見を提供する仕組みを作る。	・市民後見人養成研修 :16人 ・法人後見提供件数 :12件
		まちづくり参画チャレンジ事業	高齢者のひきこもり対策や介護予防、若者との世代間交流など、団塊の世代等が地域や社会で活動するきっかけとなる事業に対して助成を行う。	・助成実績 4団体 ・参加者数 約1,400人
		その他	観光マインド育成事業、博物館ボランティア活動推進事業、美術ボランティア養成事業	—

施策の方向	基本的な施策	事業	概要	H21年度実績	
活動的で充実した生活の支援	趣味・サークル活動等の支援	●趣味・生涯学習活動などの機会提供と活動支援			
		年長者研修大学校	再掲	—	
		年長者いきいきクラブ	高齢者を対象とした陶芸、木彫などの各種講座を生涯学習センターなどで開催する。	・延べ開催数:504回 ・延べ受講者数:7,194人	
		年長者作品展	高齢者が制作した作品の発表の場として作品展を各区で開催する。	・出展点数:1,825点 ・入場者数:7,085人	
		新門司老人福祉センター	高齢者を対象とした各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション活動の場として、老人福祉センターを運営する。	・延べ利用者 :55,905人	
		年長者いこいの家	地域の高齢者を対象に、教養の向上やレクリエーション活動の場として年長者いこいの家を設置している。	・開館延べ日数31,879日 ・延べ利用者数340,185人	
		年長者施設利用証	高齢者を対象として、市立の文化、観光、体育施設などを無料・割引料金で利用できる年長者施設利用証を交付する。	・延べ利用者数 :565,886人	
		その他	生涯学習活動促進事業、生涯学習推進コーディネーター配置事業、市民センターだよりの発行	—	
		●生涯スポーツ活動の機会提供と活動支援			
		全国健康福祉祭選手団派遣	高齢者による各種スポーツ大会や文化イベントの全国大会である全国健康福祉祭に北九州選手団を派遣する。	・派遣先:北海道 ・参加者数14種目104人	
		北九州穴生ドーム	スポーツやレクリエーションの拠点として、場所や用具を提供するほか、各種スポーツの指導者育成、健康・体力づくり等を促進するためのプログラムを提供する。	利用者:延べ107,236人	
		高齢者の水中歩行教室	高齢者を対象とした水中歩行教室を開催する。	・延べ参加者 3,851人	
		シルバースポーツ大会開催助成	60歳以上の高齢者を対象とした全市民的なスポーツ大会開催経費の一部を助成する。	・助成実績 5大会 ・参加者数 2,339人	
		その他	地域スポーツ振興事業、市民参加型スポーツイベントの開催、総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業、生涯スポーツ指導者育成事業、学校施設開放事業	—	

施策の方向	基本的な施策	事業	概要	H21年度実績		
高齢者の地域社会への参加支援	積極的な地域活動の促進	●高齢者の地域活動の促進				
		老人クラブ活動の促進	老人クラブの地域における社会奉仕活動等を促進するための支援を行う。 ①単位老人クラブ、市・区老人クラブ連合会への助成 ②年長者の生きがいと創造の事業助成等	・907クラブ ・会員数計 48,101人		
		(まちづくり参画チャレンジ事業)	再掲	—		
		その他	住民主体の地域づくり、校区まちづくり支援事業、まちづくりステップアップ事業、無形民俗文化財伝承活動補助事業	—		
		●活動の場・機会の提供				
		年長者いこいの家	地域の高齢者を対象に、教養の向上やレクリエーション活動の場として年長者いこいの家を設置している。	・開館延べ日数31,879日 ・延べ利用者数340,185人		
		(新門司老人福祉センター)	再掲	—		
		その他	市民センター整備(改修)	—		
		高齢者相互や世代を超えた交流の促進	●高齢社会に対する意識醸成に向けた啓発			
			敬老行事	長寿のお祝いに関連する事業を行う。①年長者の祭典 ②敬老祝金 ③地域での敬老行事への補助、を行う。	①参加者数約1,300人 ②対象者数14,987人 :77歳(1万円)、88歳(2万円)、99歳(3万円)、100歳以上(5万円)を支給 ③交付件数357件	
	高齢社会を考える区民の集い		高齢社会への市民の共通理解と認識を確立し、友愛訪問や地域助け合い活動などを活発にしていくための啓発イベントを区ごとに行う。	・市内7区で開催 ・参加者計約4,180人		
	その他		人にやさしいまちづくりの推進(啓発、情報提供)	—		
	●世代間交流の機会					
	高齢者による子育て支援モデル事業 など		高齢者の経験を生かした子育て支援ボランティア活動に対して助成する。	・ボランティア派遣者数:507人		
	ボランティア・NPO活動の促進	●活動の支援・促進				
ボランティア活動推進事業		市内のボランティア活動活性化のため、「ボランティア・市民活動センター」や、市民により身近な拠点である「区ボランティアセンター」において、活動に関する情報の収集と提供等を行う。	・ボランティア登録団体745人 ・ボランティア登録人数23,977人 ・ボランティア活動に関する相談件数34,890人			
その他		NPO・ボランティア活動促進事業、市民活動保険	—			
●活動に携わる人材の育成						
(年長者研修大学校・生涯現役夢追塾)		再掲	—			
	(ボランティア大学校)	再掲	—			

## 第二次北九州市高齢者支援計画 介護予防・健康づくり事業 実施状況

対象者	主な	事務事業名	事業概要	実施状況			
				21年度 開催回数	21年度参加者数(人)		
					実人員	延人員	
介護予防事業 (地域支援事業)	把握	介護予防のための生活機能評価実施事業	生活機能の低下のおそれのある高齢者を早期に発見し、適切な介護予防を実施するため、基本チェックリスト及び各種検査を行う。	—	193,285	—	
		二次予防事業	通所型介護予防事業	二次予防事業対象者の生活機能低下を予防するため、「運動器の機能向上」、「低栄養改善」、「口腔機能向上」を目的としたプログラムを区役所等において集団で実施する。	1,110	551	7,419
			高齢者地域交流支援通所事業 (地域交流型デイサービス)	介護予防アセスメントの結果、介護予防が必要と判断された高齢者や閉じこもりがちな高齢者を対象に、市民センターにおいて介護予防プログラム(運動器・低栄養・口腔の機能向上・改善)やレクリエーション等を集団で実施する。	4,829	二次244 一次465	※概数 二次19,037 一次36,955
			訪問等による介護予防支援事業	閉じこもり傾向等にある二次予防事業対象者に対し、保健師・看護師等が訪問し、必要な相談・支援を行う。	—	4,786	8,835
	一次予防事業	介護予防に関する普及・啓発事業	介護予防の重要性や正しい知識について一般に広く周知するため、イベントへの出展やリーフレット等の作成、メディアを活用した広報等を実施する。	64	—	7,656	
		認知症を予防するための心と体の健康づくり事業	認知症疾患の発症を予防するため、保健・医療・福祉などの関係者や地域住民の連携により、認知症の予防意識の向上を図るとともに、運動や創作プログラムを取り入れた教室を開催する。	230	743	2,898	
		高齢者のための筋力向上トレーニング啓発事業	筋力向上トレーニングを実際に参加・体験することを通じて介護予防の重要性を普及・啓発する。(教室形式で実施)	507	526	5,860	
		元気でハツラツ健康アップ教室	地域の高齢者を対象に、要支援・要介護状態の予防をめざした集団教室を実施する。また、健康づくり・介護予防活動のリーダー的役割を担う住民を育成し、地域に密着した自主グループ活動の展開をめざす。	509	1,596	7,510	
		高齢者食生活改善事業	管理栄養士が区役所・市民センター等で栄養の大切さや食事の必要量などについて実践につなげる教室や相談を開催する。 ①個別相談(元気で長生き食卓相談) ②集団指導(おいしく食べて元気もりもり教室) ③介護予防のための料理教室(シニア料理教室)	380	7,664	7,664	
		お口の元気度アップ事業	①歯科医師などによる相談対応(お口の元気度チェック) ②ふれあい昼食会における講話(おいしく食べる健口塾) ③歯科衛生士による実技を交えた健康教育や個別指導(健口ストレッチ講座) ④お口を元気にする講演会、研修会開催等(口腔機能向上対策支援事業)	382	8,781	8,781	
		高齢者尿失禁予防事業	人知れず尿もれに悩んでいる女性を対象に、医師の個別相談や尿失禁予防体操教室等を実施する。	16	38	263	
		百万人の介護予防事業	身近な地域で運動に取り組める体制をつくるため、介護予防体操(きたきょう体操)及び介護予防太極拳(ひまわり太極拳)の普及啓発をはかり、自主・継続化のための支援を行う。	226	13,768	15,634	
		健康マイレージ事業	「北九州健康マイレージ事業」とは、日頃の健康づくりや生活習慣改善の実践、健康教室への参加、健康診査の受診など、健康づくりの取り組みをポイント化し、健康づくりへの積極的な参加を誘導する仕組みである。「生涯を通じた健康づくり」を推進するため、健康づくりの重要性を広く普及啓発するとともに、市民から自主的かつ積極的な健康づくりへの取り組みの強化を図る。	—	4,590	4,590	
		その他の健康づくり事業	市民センターを拠点とした健康づくり事業	市民センター等の地域を拠点として、市民が主体となった健康づくりを実施する。地域で話し合い、目標設定・プログラムの設定・実践・評価を一つのサイクルとし、まちづくり協議会、健康づくり推進員の会、食生活改善推進員協議会、医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、行政(保健師等)等が連携して行う。	実施校区数 75校区	—	—
健康づくり推進員の養成・活動支援事業	ボランティアとして積極的に健康づくり活動に取り組む「健康づくり推進員の会」会員を養成するとともに、その活動を支援することにより、地域での健康づくりを推進する。		健康づくり推進員を複数配置している市民センター数 113センター	—	—		
健康診査	がんや心臓病、脳卒中など、生活習慣病を予防する対策の一環として、これらの疾患の早期発見、早期治療を目的に、疾患の疑いがある者や危険因子を持つ者をスクリーニングするための各種健康診査を実施する。		—	81,402	—		
歯周疾患検診	成人期の歯周疾患の早期発見と、歯と口の健康づくりに対する自覚と意識の向上を図るため、40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象に、登録歯科医療機関で歯周疾患検診を行う。		—	2,020	—		
北九州市国民健康保険特定健診・特定保健指導	北九州市国民健康保険に加入している40歳～74歳の方に対し、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病を予防するための特定健診を行う。また、健診結果により、その方々にあった生活習慣の改善のための保健指導を行う。		—	43,489	—		

その他関連事業:高齢者の健康づくりモデル事業(スポーツ教室)、高齢者の健康水泳教室、地域包括支援センター運営事業、地域包括支援センター等職員研修事業、高齢者支援のための地域づくり事業